

平成18年度離島交付金実施状況	
都道府県	島根県

集落協定策定集落数 A	1	1	1	1
交付対象集落数 B	1	1	1	1
実施集落率 A/B %	100	100	100	100

1 集落協定締結数	協定締結集落名	隠岐の島町全域	知夫村	海士町	西ノ島町全域	
	一般・特認の別	一般	一般	一般	一般	
	協定を策定したセンサス上の集落数 A	33	7	4	14	
	協定参加世帯数	700	68	124	324	
	うち漁業世帯数	700	68	124	324	
	実施集落率 A/B %	100%	100%	100%	100%	
	2 集落協定に位置づけられた活動内容	漁場生産力向上の取組				
		種苗放流		アワビ稚貝、6,000個、バイ貝稚魚10kg、オニオコゼ稚魚2,700尾放流		
		藻場・干潟の管理・改善	築いそ整備	養殖礁5基に40枚のアラメプレートダイバーにより設置	未利用海藻利用講習会の開催(啓発活動)	
		産卵場・育成場の整備	アオリイカ産卵場整備	鋼鉄製フレーム養殖礁5基にアラメプレート設置したものにアワビ稚貝放流	アオリイカ産卵床の設置	
水質維持改善			イワガキ育成場水質検査、検査後出荷のため滅菌水槽を2基を増設した。			
植樹、魚付き林の整備			魚付き林の4箇所抵抗性黒松400本を70名のボランティアで植樹した。			
海岸清掃		集落住民とによる海岸清掃	島の南東4箇所を会員51名を動員して7月14日に海岸清掃を実施した。	各集落での海岸清掃	海岸の一斉清掃 道路沿い海岸の周年清掃を実施	
海底清掃		ダイバーによる海底清掃	島の北東6箇所をダイバー4名を動員して8月、9月に海底清掃実施した。		ダイバーによる海底清掃を、6地区で15日間実施	
漁場監視		集落内における年間での密漁漁場監視	7月～8月に遊泳者の監視、漁場の監視は僚船を出して全島周辺実施した。	漁場監視船「松島丸」の整備強化		
その他						
創意工夫を活かした新たな取組						
新たな漁具・漁法の導入		ヨコワシイラ漬け蓄養視察		いわがき耳吊り養殖方式の導入		
新規漁業への着業			活イカ、バイカゴの試験操業と出			

			荷のための技術開発をした。		
	新規養殖業への着業	ヨコワ蓄養視察			
	協業化による経営収支の改善・安全性の向上				
	低・未利用資源の活用		芝レンコ塩干品の試作と販売及び保存用の冷凍機整備をした。	かき殻粉碎機の導入による堆肥への利用	
	品質の均一化に向けた取組				
	高付加価値化	水産加工品視察・開発			活イカ・活魚や蓄養しての出荷により、高付加価値を付けブランド化を図る。
	流通体制改善		さざえの模型を作成して売店で展示注文を取り、販売発送した。	いわがき共同作業施設の衛生対策整備	
	簡易加工				
	海洋レジャーへの取組				
	伝統漁法の取組				
	漁労技術の向上の取組				
	販路拡大	水産加工品の販売PR・各種イベントフェア参加	活イカ、販売の研修及びシーフードショーに参加2名	いわがき販促ツールの充実化	様々なイベント等への参加などにより海産物をPR
	その他				
3 交付金額とその使用方法	交付金額(千円)	177,453	16,586	33,489	59,466
	うち前年度からの繰越額	82,093	7,334	16,623	15,398
	当該年度の交付金の使用方法				
	集落協定の管理体制における担当者の報酬	1,098			
	交付事務の委託料		924		4,200
	話し合い・備品に関する経費	1,514			34
	漁場生産力の向上に用いる経費	33,491	5,675	4,420	4,220
	種苗放流		828		
	藻場・干潟の管理・改善	17,107	290	422	
	産卵場・育成場の整備	172	847	1,100	
	水質維持改善		2,031		
	植樹、魚付き林の整備		547		
	海岸清掃	8,079	259	62	1,716
	海底清掃	168	169		2,504
	漁場監視	7,845	704	2,836	
	その他				
	創意工夫を活かした新たな取組に要する経費	27,634	3,025	9,943	41,453
その他雑費	16		2		
積立・繰越	113,700	6,962	19,124	9,559	